



発行責任者
原田 尚之

【校長室より】

『高総体を終えて』

「超えろ限界 起こせ感動 つかめ勝利」を大会スローガンとした平成28年度長崎県高校総体が行く6月3日の開会式を皮切りに6月7日までの間、開催されました。諫早の長崎県立総合陸上競技場で行われた開会式では、陸上部、柔道部、卓球部の皆さんが、本校の意気と力を高らかに示す、躍動感のある堂々とした行進をみせてくれました。各競技でも、勝利を目指し、チーム一丸となって相手に立ち向かう姿や己の限界を突破すべく果敢に挑む姿を目の当たりにすることができ、一人ひとりの頼もしい成長ぶりに目を見張る思いがしました。

なかでも、男女とも団体3位、個人で2名が3位に入賞した柔道部、個人3位を含め北九州大会に27名の選手が進出した陸上部、個人でベスト8に進出した男子バドミントン部の健闘が光りました。特に陸上部は北九州大会への出場が昨年度の3名から大幅に増え、男子110mハードルでは全国高校総体（インターハイ）への出場も叶うこととなり、この1年間の練習の成果が遺憾なく発揮されていたように思います。また、野球部も、NHK杯で長崎地区3位となり、県大会へとコマを進めることができたことも嬉しいニュースでした。

一方、多くの部は途中で無念の涙をのんだことでしょう。それでも試合に参加して懸命に力を尽くした選手、声援を送ったチームメイトとともに、最後まであきらめずひたむきに取り組んだことと思います。かつてメキシコ五輪に出場しマラソンで銀メダルを獲得した君原健二さんは、首を左右にかしげながら苦しげに走る姿が有名になりました。何としてもゴールにたどり着かねばならないという思いが、そんななりふりかまわぬ走り方に込められていたそうです。その姿に多くの人々が感動し、声援を送りました。その君原さんは「もうだめだと思ったら、あの角まで、次の電柱まであと500メートル走ってみよう。メダルよりゴール。苦しければペースを落として自分のペースで走ればいい」というようなことを考えていたそうです。

高総体が終わり、1、2年生は次年度に向けた新たなチームづくりに、3年生はいよいよ自らの進路を決定する大切な準備期間に入ります。いずれにしても途中でくじけそうになったり、あきらめそうになったりすることがあるかもしれません。その時に、高総体の経験や君原さんの言葉がきっと心の支えになることでしょう。人生はマラソンよりは駅伝に似ていると君原さんは思うそうです。「自分の結果が人の結果につながる。だから自分の役目を果たしたい」。自分の頑張りがいつか人のためになったり、人に受け継がれたりしていく—そういう支え合う関係を豊かに作っていくことが、学校生活や自らの進路実現の充実につながっていきます。より強い絆で結ばれた「チーム五高」の発展を期待しています。

お濠の清掃 6/3 (金)

6月3日(金)にお濠の清掃を行いました。3年生男子とインターアクト部がお濠の中へ入り、外来種のホテイアオイを取り除きました。また、他の学年も洋の広場や第1グラウンドを中心に除草作業を精力的に行いました。高総体に出場した選手をしっかりと迎える準備としては最高の状態だったと思います。おかげで夏頃にはお濠のシンボルでもある蓮の花がお濠に咲き、登下校の生徒や、観光に訪れる人々の心を和やかにしてくれるものと思います。



新生徒会役員選挙 6/17 (金)

新生徒会役員選挙

6月17日(金)、新生徒会役員を決める生徒会役員選挙がおこなわれた。立会演説会では、生徒たちの真剣な眼差しの中、候補者は各自の想いを熱心に語った。今年度の選挙は、主権者教育の一環として、五島市選挙管理委員会から借用した実際の選挙で使われる記載台・投票箱を使用し、3年生が投票するという新たな試みもおこなわれた。放課後には選挙管理委員会による開票作業が行われ、新しい役員が選出され、6月21日(火)には生徒会役員任命式が行われた。新生徒会長の田橋真衣(たばしまい)さんは「地域に貢献する五島高校にしたい」と決意を語った。生徒会の構成員は全校生徒である。その代表が生徒会役員である。新会長の田橋さんが語った「地域に貢献する学校」にするために、全校生徒と共に生徒会活動に取り組んで欲しい。



【新生徒会役員】

新生徒会役員

会長：田橋 真衣 (2-1)

副会長：木場 結 (2-5)

：野口 凱世 (1-2)

議長：中村 愛望 (2-1)

副議長：峰 洋則 (1-4)

バラモンキングボランティア 6/19 (日)

今年も五島長崎国際トライアスロン大会が、6月19日(日)五島で開催されました。市役所から五島高校へボランティアへの協力要請があり、生徒・教員合わせて209名のボランティア参加がありました。五高生をはじめとし、たくさんの市民ボランティアの方々のおかげで、大会が運営されました。それぞれ担当業務に分かれ、テキパキと業務遂行していただき、本当にありがとうございました。



7月の行事予定

1日(金)	期末考査4日目
2日(土)	石田塾(全学年)
5日(火) ～7日(木)	マリンスポーツ実習 (1年2年スポコ)
8日(金)	高校野球開幕
9日(土)	進研記述(3年普) 進研実力(1年2年普) 進研基礎力(1年ス看) 進研実力診断(2年3年ス看)
10日(日)	公務員模試(3年) 英検二次
12日(火)	バラモンセミナー(1年)
13日(水)	校内球技大会 体育祭テーマ発表
14日(木) ～19日(火)	三者面談
20日(水)	大掃除 全校集会 吹奏楽壮行式
21日(木)	夏季授業 ～29日(金) オープンスクール
23日(土)	学習合宿(3年) ～29日

野球部より 夏の大会に向けて

5月19日(木)から第64回NHK杯長崎県高等学校野球大会長崎地区予選が開催されました。五島高校野球部は1・2回戦を順当に勝ち進み、3回戦で長崎南山高校と対戦しました。一進一退の攻防の中、7-7で迎えた9回表に谷合俊哉君(富江中出身)のタイムリーヒットで勝ち越し、投げては2年生の江頭航大君(岐宿中出身)、境目亮太君(福江中出身)の継投で見事に勝利し、長崎地区ベスト4入りを果たし、県大会に進出しました。県大会では予選の4試合で怪我人も出てしまい、思うような力が出せず、悔しい結果となりましたが、本番の夏の大会を前にして、公式戦を5試合も戦い、収穫と改善点が多く見つかった大会となったようです。今後とも、野球部の応援をどうぞよろしくお願いいたします。

<第64回 NHK杯長崎県高等学校野球大会 長崎地区予選>

1回戦 vs 長崎鶴洋 12-2

2回戦 vs 上対馬 11-1

3回戦 vs 長崎南山 9-7

準決勝 vs 長崎北 2-5

※長崎地区ベスト4に入り、県大会進出!

<第64回 NHK杯長崎県高等学校野球県大会>

1回戦 vs 波佐見 1-15

オープンスクールのお知らせ

7月21日(木)に、本校で中学生向けにオープンスクールを開催します。例年、島内・外から多くの中学生・保護者・先生方に参加していただいています。

ビデオによる学校紹介・入試説明をはじめ、体験授業・施設見学や部活動紹介・吹奏楽部演奏を実施します。また、「先輩と語ろう」という時間を設け、現役の五島高校生から学校生活の説明を受けたり、質疑応答をすることができます。

【日時】 7月21日(木) 12:50～16:00

【会場】 五島高校メモリアルホール ほか

詳しくは各中学校に送付しております案内・ポスター、または公式ウェブサイトをご覧ください。多くの方のご参加をお待ちしております。

五島高校公式ウェブサイト<http://www2.news.ed.jp/goto-h/>

「部活動での学びを学習へいかす」

3学年主任 湊上

6月6日に高校総体が終わり、上位大会へ進出した一部の生徒を除いて、ほとんどの3年生運動部の生徒達が高校での競技生活を終わりました。各競技会場まで足を運び、熱く応援をしていただいた保護者の方々もいらっしまったようで、皆様の声援が生徒達に力を与えてくれたのではないかと推察します。これまで多くの時間と情熱を傾けてきた部活動に区切りをつけ、3年生は進路実現へ向けて邁進することになります。今後ともこれまで同様に、保護者と教師が協力し、生徒達をサポートしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。さて、3年生へ一言。これからは部活動がなくなり、物理的に学習時間が増えますが、決してそのことだけに満足しないように。部活動で、勝つために、強くなるために、上手くなるためにしてきた工夫や努力を、学習に応用していこう。これからは学習が部活動であり、担任の先生が監督でクラスの仲間が部員です。各クラス全員で一丸となって進路実現を勝ち取ろう。去年の先輩たちに続いて、五島高校3年生は今年も勝ちにいきます。

平成28年度 高総体の主な結果

上位大会進出

陸上部19名が北九州大会に進出します。北九州大会は平成28年6月16日(木)～19日(日)に佐賀市の佐賀県総合運動場陸上競技場で行われます。

北九州大会進出

【陸上(男子)】
110mH
戸川 宏一 第4位
後藤 颯汰 第5位
5000mW
弓川 堅士 第4位
4×400mR
梁瀬大輔、高木龍一、
伊藤玲央、戸川宏一 第4位
1500m
林 繁斗 第5位
4×100mR
山路桂大、後藤颯汰、
梁瀬大輔、高木龍一 第5位
走高跳
渡辺晴太郎 第5位
三段跳
渡辺晴太郎 第6位
円盤投
櫻井 公樹 第6位
【陸上(女子)】
100m
平田 莉子 第3位
5000mW
亀井 彩花 第4位
4×100mR
野口明代、平田莉子、
山口愛音、仁田萌花 第5位
4×400mR
野口明代、平田莉子、
北川裕佳子、山口愛音 第5位
円盤投
小島ほのか 第5位
200m
平田 莉子 第6位
400mH
北川裕佳子 第6位
上位入賞
【柔道(男子)】
団体 第3位
個人
73kg級 山本肇二郎 第3位
81kg級 千田泰世 第3位

60kg級 馬崎碧思 ベスト8
100kg級 竹山和摩 ベスト8
【柔道(女子)】
団体 第3位

【バドミントン(男子)】

個人ダブルス
中山一真・釘本亮ペア ベスト8
個人シングルス
釘本 亮 ベスト8

ソフトテニス部

男子
【団体戦】
1回戦 ●1-2 西彼農業
【個人戦】
麥田兼佑・野口陽向ペア ベスト64
女子
【団体戦】
1回戦 ○3-0 諫早東
2回戦 ●1-2 上五島

バスケットボール部

男子
1回戦 ○99-54 松浦
2回戦 ●61-82 大村
女子
1回戦 ○90-43 向陽
2回戦 ●52-68 佐世保商業

バレーボール部

男子
2回戦 ○2-0 波佐見
3回戦 ●0-2 長崎南山
女子
1回戦 ○2-0 波佐見
2回戦 ●0-2 西陵

サッカー部

1回戦 ○4-1 島原翔南
2回戦 ●0-4 猶興館

剣道部

男子
【団体戦予選リーグ】
○3-0 佐世保南
●1-2 島原中央
【個人戦】
内海 駿 ベスト32
女子
【団体戦】
●0-3 長崎日大
【個人戦】
荒木 萌 ベスト32

柔道部

男子
【団体戦予選リーグ】
○5-0 杵岐商業
○5-0 諫早
【団体戦決勝トーナメント】
準々決勝 ○3-2 鹿町工業
準決勝 ●0-5 長崎工業
団体第3位
【個人戦】
<60kg級>
馬崎碧思 ベスト8
<73kg級>
山本肇二郎 第3位
<81kg級>
千田泰世 第3位
<100kg級>
竹山和摩 ベスト8

女子

【団体戦予選トーナメント】
1回戦 ○2-1 鎮西学院
2回戦 ○2-0 佐世保北
【団体戦決勝リーグ】
●0-3 長崎明誠
●1-2 長崎商業
●0-2 西陵

団体第3位

卓球部

男子
【団体戦】
2回戦 ○3-2 西海学園
3回戦 ●0-3 小浜

バドミントン部

男子
【団体戦】
2回戦 ○3-0 向陽
3回戦 ○3-0 対馬
準々決勝 ●1-3 佐世保北
ベスト8
【個人戦ダブルス】
中山一真・釘本亮ペア ベスト8
【個人戦シングルス】
釘本 亮 ベスト8
中山 一真 ベスト16
女子
【団体戦】
2回戦 ○3-0 大村城南
3回戦 ●0-3 大村
ベスト16